

① 東日本大震災からのスピード感のある復興

I. 健やかで安心感ある暮らし再建への支援

- ① 居住環境の再建 (被災市街地復興土地区画整理事業等による被災地地の復旧、集団移転希望者のスピード感のある移転、災害公営住宅の整備 等)
- ② 雇用の確保 (被災離職者を対象とした緊急雇用創出事業、積極的な企業誘致 等)
- ③ 被災者の心身のケア (訪問指導、健康相談、健康講座などを通じた健康支援、被災児童生徒へのきめ細かな心のケア 等)
- ④ 放射能汚染への対応 (空間放射線量の測定と情報発信、飲料水や給食・農産物等の放射線量の測定実施と公表・除染実施計画の策定及び計画的な放射性物質の除染等の実施 等)

II. 都市基盤の早期復旧

- ① 道路・鉄道の復旧と機能強化 (避難路としての機能を有した幹線道路等の新設・整備や既存道路の改良、JR常磐線の移設と早期整備 等)
- ② 上下水道の復旧と防災力の強化 (水道施設の復旧・耐震化の実施 等)
- ③ 学校・庁舎等の早期の復旧と防災拠点としての整備 (津波被害地域集会所再建補助、学校教育施設の復旧及び教育環境の整備 等)
- ④ 安全で魅力ある沿岸部の構築 (交流拠点施設を兼ね備えた防災緑地ゾーンの整備、沿岸地域活性化振興ビジョンの策定 等)

III. 災害に強い、安全・安心な圏域づくり

- ① 安心して暮らせる環境づくり (被災市街地復興土地区画整理事業の実施、防災集団移転促進事業の実施、浸水区域の宅地高上工事の助成 等)
- ② 津波に対する様々な減災対策 (堤防の拡幅や新設による防潮堤整備、多重防御機能を有する高上り道路等の整備、「千年希望の丘」の整備 等)
- ③ 防災意識の向上と地域防災力の強化 (震災被害を踏まえた地域防災計画及び防災マップ等の見直し、FM放送やメール配信を活用した災害情報伝達手段の強化 等)

IV. 地域産業の再生

- ① 農地の回復と農業の再生 (農地及び農業用施設の早期復旧《除塩、土壌改良 等》、地域ブランド「仙台いちご」生産団地の造成と生産者育成 等)
- ② 水産業の復興 (漁港の復旧と水産業共同利用施設の整備、水産業における6次産業化の推進 等)
- ③ 商工業の再建と雇用の確保 (事業再開時の施設・設備等の補助、復興特区制度などを活用した積極的な企業誘致による雇用の確保 等)
- ④ 観光の再生と新たな観光の創出 (仙台空港と関上を結ぶ観光軸の形成、わたり温泉島の海の復旧・周辺整備 等)

V. 自然エネルギーを活用した圏域づくり

- ① 自然エネルギーを活用した先端モデル都市の創造 (再生可能エネルギー《太陽光、風力など》の積極的な導入と普及促進、スマートグリッドを活用したモデルタウン構築の検討 等)
- ② 自然エネルギー関連産業の集積促進 (自然エネルギー大規模発電施設の誘致)

圏域づくりの基本理念

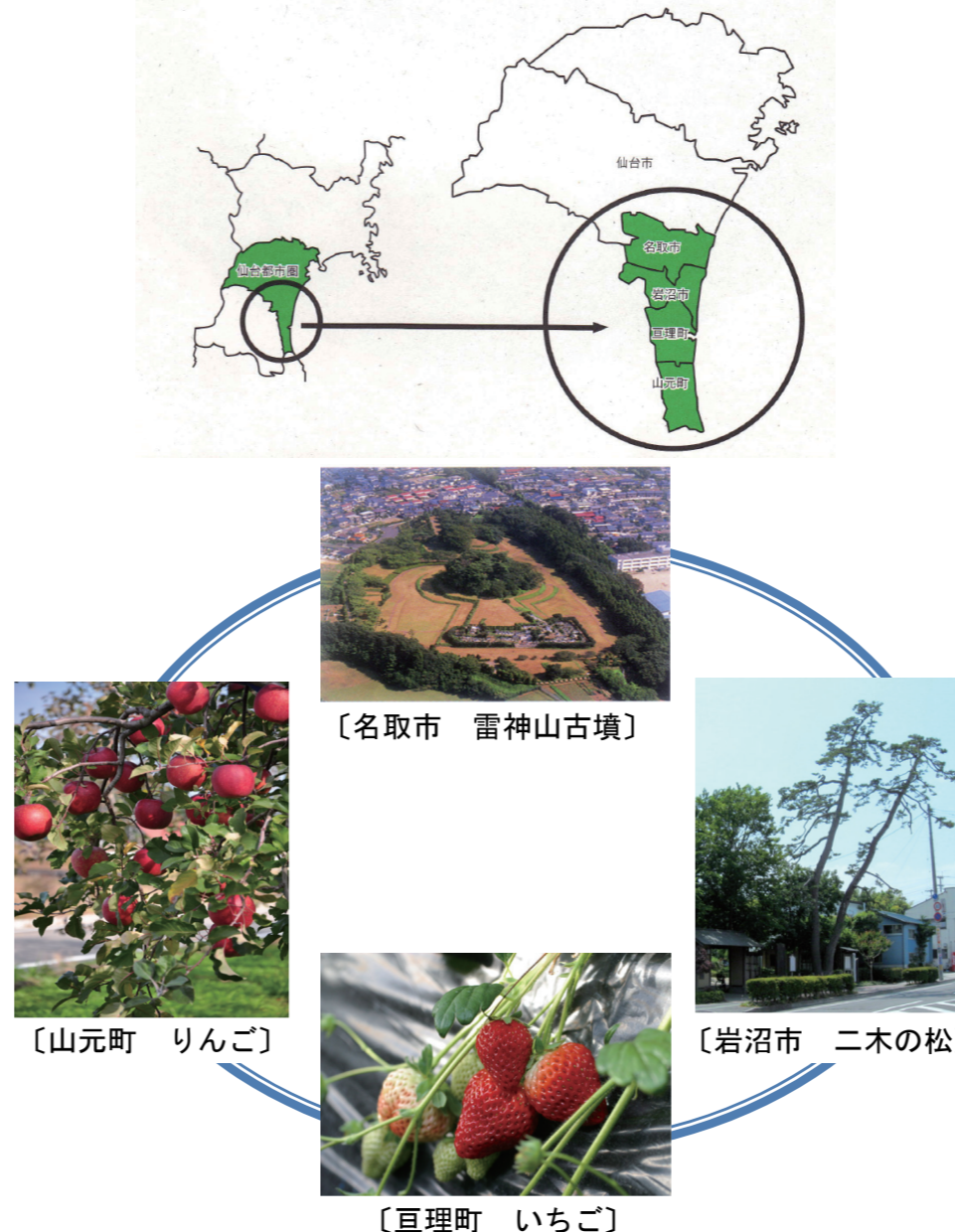
自然と共生した 災害に強い安全・安心な圏域づくり

恵まれた自然環境と共生した災害に強い安全で安心な圏域づくりを推進します。

圏域の将来像

震災からの力強い復興と新たな価値創造圏域

大災害の教訓を生かした災害に強い安全・安心なまちづくりを目指すとともに、自然と共生した魅力あふれる東北の空の玄関口として、自然エネルギーを活用したまちづくりや先端農業地域としての復興など、その魅力をさらに高め、より一層の産業集積と活発な交流促進など新たな価値創造に取り組み、魅力と元気あふれる圏域の形成を目指します。



② 豊かな自然と地域資源を生かした、活発な交流と多様な産業の集積により新たな価値を創造する圏域

I. 多様な自然と持続可能な環境との共生圏の形成

- ① 多様な自然環境、文化遺産の保全・整備 (継承すべき自然環境・文化遺産の法的規制や監視体制の充実 等)
- ② 秩序ある土地利用、まちづくりの推進 (緑豊かな田園都市を支える農林用地の確保 等)
- ③ 持続可能な循環型社会の構築 (水やエネルギーの節約と自然エネルギーの利用促進 等)
- ④ 合理的、効率的な廃棄物処理体制の整備 (広域による合理的・効果的な分別収集体制の推進 等)
- ⑤ 環境と健康を守る公害防止体制の拡充 (河川や海などの汚濁防止・水質浄化対策の推進 等)

II. 共に生き、共に創る豊かな生活・文化圏の形成

- ① 健康で安心して暮らせる保健、医療、福祉体制の充実 (誰もが健康で暮らせる保健体制の充実 等)
- ② 活力ある高齢社会の構築 (経験と知恵を生かせる社会活動の推進 等)
- ③ 男性と女性が互いに人権を尊重し、個人の能力を発揮できる社会の構築 (固定的性別役割分担意識をなくした男女平等社会の推進 等)
- ④ 学校・地域・家庭が連携する教育体制の構築 (心の豊かな子どもを育てる学校教育とカウンスリング体制の充実 等)
- ⑤ 個性と世代が交流する文化、スポーツ活動の充実 (健全な体と心を育むスポーツ・レクリエーション活動と組織の充実 等)
- ⑥ 共に支え合う地域コミュニティの再生、活性化 (自発的・主体的なボランティア活動やNPO活動の育成 等)

III. 恵まれた立地条件を生かした産業・交流圏の形成

- ① 多様な市場を恵んで開拓する農林水産業の振興 (地元の物産・知恵・技術を生かした特色のある商品開発と多様な販路の開拓 等)
- ② 住民と共に創る中心市街地の活性化 (空洞化を防ぐ住宅や公共施設の導入、賑わいや憩いの場となる街づくりの推進 等)
- ③ 成長分野における新たな産業の創出と企業誘致の推進 (産学官連携等による新たな商品・技術開発の支援 等)
- ④ グローバルな人、もの、情報の交流促進 (仙台空港における国際線路線や便数の拡充及び経営改革の動きにあわせた地域活性化 等)
- ⑤ 体験、参加型観光レクリエーションの振興 (地域資源を生かした魅力ある観光・レクリエーションコースやイベントの拡充 等)

IV. 効率的・効果的な広域行政圏の形成

- ① 広域的な地域情報ネットワークシステムの構築 (広域的な連携体制の整備 等)
- ② 公共施設の広域利用体制の構築 (どこからでも利用できる施設情報ネットワークの構築 等)
- ③ 交流やイベントなどソフト事業を支える企画、コーディネート体制の構築 (広域的な連携体制の整備 等)

V. 圏域を支える基盤の整備

- ① 交通基盤の整備・充実 (高規格幹線道路とそれにアクセスする道路の整備 等)
- ② 情報通信基盤の整備と地域情報発信力の強化 (事務の効率化と住民サービス向上に向けた情報化推進 等)
- ③ 臨空都市基盤の整備 (民間活力による仙台空港周辺地域の活性化 等)
- ④ 水害等の防止と消防・防災・減災体制の構築 (迅速で広域的な連携による救急体制と設備・機材の充実 等)